



釧路公立大学だより

# A Aurora A



『夢見鳥(撮り)』撮影者：熊谷 歩夢(経済学科2年)

**東日本大震災により被災された学生に対し、引き続き経済的支援を行っています。**

この震災により入学金や授業料の納付が困難となった学生に対して、入学金の免除や授業料の減免を行っています。

ご相談については、事務局学生課までお問い合わせください。

## CONTENTS

学長メッセージ	2
新任教員紹介	3・4
卒業予定者の内定状況・ キャリアセンターだより	5
活躍する公立大生	6
公開講座のご案内	7
インフォメーション	8



## 「特別な一日と半分」

釧路公立大学学長 高野敏行

この夏は、猛暑、豪雨、台風という言葉を目に聞きし、実際に日本各地で多くの被害も出ました。そんな中、釧路地域は「日本一涼しい街」という言葉にふさわしい過ごしやすさで、申し訳ないくらい平穏な日々・・・という書き出しで始めるつもりでしたが、9月6日と7日が特別な日になりましたので、その様子を書いておきます。

夜中に布団の中で揺れを感じました。「ああ揺れてる。かなり長いな。眠っていても大丈夫」と思っていました。(午前4時前)

「あれ？」と気づいたのはトイレです。「電源切ったのかな？」と確認すると、スイッチがONでした。リビングのラジオ、テレビも室内灯もつきません。水道とガスは普段通りです。お茶を淹れて新聞を読んでいると、家人も起きてきて、「停電してる？」「そうらしい」。家人がスマホで確認すると、胆振地方を中心とする大きな地震のため全道で停電していると判明しました。「あのくらいの揺れ(震度4)で停電してしまうのか」と驚きました。(午前7時過ぎ)

出勤すると、夏休み中の「公務員対策講座」に参加する学生たち、グラウンドで練習する野球部員たちという平和な状況と、学生の安否確認のための電話かけというやや切迫した状況が混在しています。研究室に上がると、ひどく静かです。薄暗いなか、しばらく、頼まれていた「あいさつ文」を書いていましたが、やはり落ち着かず、「様子を見てこよう」と外を歩き始めました。(午前11時半)

車はいつものように走っていますが、信号機が止まっています。警察官の交通整理が行われている交差点は大学脇の芦野文苑交差点のみでした。私を含め歩行者は数と度胸で押し切っています。コンビニをはじめほぼすべての商店は臨時休業です。「大型店は？」と釧路町方面に向かうと、スーパーが開いています。店舗の前にいた店員に「学

長！」と声をかけられました。見ると卒業生です。「この店に配属になったんだね。」とか「朝は行列でした。乾電池を買う人が多かったですね」などとあまりかみ合わない言葉を交わして、さらに歩きました。どこも閉店です。

あちこちで子供たちが走り回っています。「今日学校は？」とたずねると、「朝、メールが来て、休校になりました」と答えが返ってきました。何だかうれしそうです。自転車に乗る男性の姿も目に付きました。「どこかに何か売っていないか。いつもと違ったことが起きていないか」と、まわりを見回しています。生き生きしています。

午後6時に大学を閉鎖することとして、早目に大学から戻る途中、二人連れで歩いているご夫婦何組かと出会いました。みなさん、リラックスした様子で、楽しそうです。9月6日の明るい時間は、こんな具合でした。

夜は予想通り、ろうそく等の小さな灯りで、小さなラジオを聴きながらの食事となりました。そのあと、手持ち無沙汰になり、家族で外へ出てみて、それはそれは見事な星空に目を奪われました。(午後8時)

「朝起きたら、電気が来ているだろう」と期待して寝たのですが、翌朝目が覚めると、まだ停電中。9月7日は、落ち着かずに過ごす一日になりました。結局、待ちくたびれ、あきらめかけた、夜の8時に電気が回復しました。

こうして、特別な一日半は過ぎて、日常が戻ってきました。この間に、多くの人の口から「一極集中は恐ろしい」という言葉を聞きましたが、それとは別に、いつもとは違う、それでいてすぐに消えてしまいそうな思いをたくさん味わいました。地震による直接的な被害なしに、特別な状況を体験したことが、この夏の思い出になりました。

穏やかで、実りの豊かな秋冬になりますように。

# 新 任 教 員 紹 介



釧路公立大学地域経済研究センター長・教授 中 村 研 二

今年度より本学地域経済研究センターに着任しました中村研二と申します。私は埼玉県出身で大学卒業後、日本政策投資銀行の前身の北海道東北開発公庫に入庫し、札幌、仙台、高松での地方勤務経験はありますが、東京を拠点として生活してきました。今回初めて釧路に赴任し、釧路の気候、風土、食文化等を満喫しながら生活しております。

前職の日本政策投資銀行では、地域開発にかかる投融資業務、地域振興にかかる各種研究、政策提言、国・自治体等からの受託研究・共同研究に携わり、地域経済分析、地方財政分析、産業連関分析、社会資本ストック推計、地域金融分析等幅広く手掛けてまいりました。最近では、平成23年の東日本大震災発生時の震災被害推計・提言とその後の震災復興の実務に携わりました。また、平成24年に欧米・アジア観光DMO調査で日本での観光DMO設立を提言し、現在の日本のDMO制度につながっています。

研究の分野では、開発経済学、開発金融を勉強してきており、過去には米国、イタリア、カナダといった先進国でのコミュニティ金融、先進国型のマイクロファイナンスの研究を行っていました。現在は本土復帰前の米国統治下の沖縄を主

なフィールドにして、経済発展と金融について研究を進めています。中でも沖縄特有のインフォーマル金融である模合(もあい)を中心テーマとし、米国統治下の「ドル通貨制」期に生じた金融機能不全の状況下での模合の役割、また、金融機能不全下での各主体の行動について研究中です。

また、ごみ処理場、発電所、軍事基地等のNIMBY施設(迷惑施設)の問題にも関心を持っており、地域の受益・負担構造の中で、NIMBY施設の立地をどう評価するかというテーマについても研究を進めています。

地域経済研究センターの活動としては、4月着任以降、受託研究・共同研究の実施や、フォーラム・セミナー・講演会の開催による情報発信、各種審議会等への参加等を通じた政策形成等への支援を進めているところです。

私は、釧路地域は、17万人都市の都市機能、すぐアクセス可能な世界レベルの豊かな自然、農林水産業と豊富な食材等の地域資源の総合力は、日本の他地域が羨むポテンシャル、可能性を秘めていると考えており、釧路地域以外から入ってきた「外からの視点」を大切に、地域の皆様とともに頑張りたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。



講師 上 山 一

(専門科目：金融論ほか担当予定)

はじめまして、この4月に本学に講師として赴任しました、上山一と申します。私は、北海道・十勝の出身ですが、この3月までは茨城県つくば市に住んでおり、前職は東京にある筑波大学の社会人大学院で助教として勤務していました。また、私は、本学の10期生(2001年卒)でもあり、17年ぶりに本学へ戻ってまいりました。生活環境も様変わりし、本学赴任前は、つくば市と東京都内にある職場とを電車で通勤していましたが、今は自動車や自転車でのんびり通勤をしています。本学に赴任してからまだ数ヶ月ですが、春から初夏を過ごし、学生時代を懐かしむ日々です。

さて、私が研究する学問分野についてお話をさせて頂くと、経済学の中では応用分野にあたる金融論を研究しています。金融論は、一国の金融システムがどのように機能しているかを明らかにする学問分野です。私は中東地域、特に原油・天然ガスが多く産出されるペルシア湾岸地域の金融システムを中心に研究を進めてきました。対象地域であるペルシア湾岸地域には世界有数の大油田群が集まっており、世界で採れる原油の約3割がこの地域で産出されています。日本は、この

地域から原油の約9割を輸入しています。まさしく同地域は、日本のエネルギーの生命線といえるでしょう。現実には、ペルシア湾岸地域の政治・経済動向は、世界のエネルギー情勢に影響を及ぼし、身近な例では、ガソリン価格や電気料金に影響を与えるなど、我々の日常生活と深い関わりを持っています。

ペルシア湾岸地域では、近年、金融市場の発展が著しく、オイルマネーが金融市場を通じて、国内の多くのプロジェクトに投資されてきました。他方で、同地域は、オイルマネーを背景とする豊富な資金を有しているものの、その多くは銀行市場を中心に運用されており、金融部門は多様化するニーズに十分に答えられていないという課題もあります。私は、こうした課題に対して、政府レベルや企業レベルで、どのような対応が必要であるかについて研究を行っています。

専門演習では、私の研究領域に関わらず、金融の発展が現代社会に果たす役割について議論しています。こうした議論を通じて、実社会のニーズある問題について学生とともに考え、解決策を提示することで、社会に貢献していきたいと考えています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

# 新 任 教 員 紹 介



講師 松野 奈都子

(専門科目：経営管理論、経営戦略論ほか)

今年度より本学に講師として着任しました松野奈都子と申します。赴任して数ヶ月になりますが、本州最西端の山口で育ち、学部・大学院時代を東京で過ごした私にとって、釧路の気候や風土は新鮮なものばかりです。釧路湿原や阿寒の山々をはじめとする雄大な自然に恵まれた釧路での生活を楽しみながら、日々教育・研究に邁進しております。

本学では、主に「経営管理論」や「経営戦略論」の講義を担当しています。現代の私たちの生活は、企業や行政機関、病院などの組織が提供する製品やサービスがなければ成り立ちませんし、多くの人々が何らかの組織に所属し、活動しています。では、組織はどのように管理・運営されているのでしょうか。経営管理論の講義では、組織が目標を達成するための適切な管理方法について考えていきます。また、社会には、高い業績を上げている組織もあれば、衰退し破綻する組織もあります。「経営戦略論」の講義では、このような組織間に見られる差異

がどこから生じるのかを探求していきます。

私自身の研究としては、これまで企業とNPOのコラボレーションを対象にしてきます。企業とNPOのコラボレーションは、社会問題解決の有効な方法として注目されていますが、異なる組織で活動している人々が協力するのは難しく、なかなかうまくいっていません。異なる組織の人々が同じ目標に向かって協力するために必要な取り組みについて経営学の視点からアプローチしています。

複数の組織によるコラボレーションは、地域の活性化においても非常に重要視されていますので、研究から得た知見を釧路地域の活性化につなげていければと考えております。また、釧路、道東地域の抱える問題に対する経営学的なアプローチを学生のみなさんと一緒に探求していきたいと考えております。着任して半年間、試行錯誤の日々を送っておりますが、本学の今後の発展に貢献できるよう、教育・研究に尽力したいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



講師 胡 青

(専門科目：ミクロ経済学、産業組織論ほか)

今年度4月より本学に着任いたしました胡青と申します。私は中国出身ですが、長く日本で生活してきました。着任した直後は初めての北海道の生活に不安もありましたが、周りの先生方、職員の方々に温かく接していただき、今ではお陰様で釧路での生活を毎日とても楽しみながら過ごしております。大学内の環境も大変良く、落ち着いて研究・教育に打ち込むことができ、本当に感謝いたしております。大学のすぐ近くには釧路湿原などの美しい自然環境もあり、とても魅力的な地域だと感じております。

私は、本学でミクロ経済学関連の「ミクロ経済学」と「産業組織論」、「ミクロ経済分析」の講義を担当しています。ミクロ経済学は他の様々な学問と関連がある学問です。ミクロ経済学の知識で経済の問題を解釈し、解決できるだけでなく、経営学、法律や環境など様々な領域とも関わります。ミクロ経済学の知識を融合して物事を考えると、もっと広い視野で現実を認識できるようになります。

私の専門分野は産業組織論です。これまで、特に企業の経営戦略に関する研究を行ってきました。例えば、多様な市場構造において企業の経営戦略としての抱き合

せ販売に関する意思決定と競争排除効果について研究を行っています。経済の急速な発展とともに、商品の種類が増え、多様化になってきたことにより、抱き合わせ販売はより重要なものとなってきています。抱き合わせ販売が正常の販売戦略として認識されているのが一般的ですが、競争排除や市場排出のような競争妨害活動の道具として使われる場合もあります。例えば、日本の公正取引委員会は、マイクロソフトオフィスに含まれるワードとエクセルの抱き合わせが、他社の販売する一太郎を排除したのではないかという事例があります。このような現実を踏まえて、様々な市場構造において、企業が抱き合わせ販売をすることによって、競争排除をするインセンティブを持つのか否かの分析を行っています。その市場において消費者や社会にとって望ましい状況を実現するために、抱き合わせ販売を規制すべきかを判断することはとても重要なことだと考えております。これまで自身で学んだ知識や得られた研究成果を分かり易く、学生に教えられるように精一杯努力を重ねて参りたいと考えております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 卒|業|予|定|者|の|内|定|状|況

(2018/9/12現在)

- 建設業** 一条工務店、北弘電社、大同舗道、北海道セキスイハイム、三井ホーム北海道、ロゴスホーム
- 製造業** 伊藤ハムデイリー、上田商会、ウェルファムフーズ、大原薬品工業、ジャルロイヤルケータリング、スターゼン、タカラスタンダード、東日本フード、日立パワーデバイス、ホクレンくみあい飼料、北海道糖業、モリタン、ヤスタフアインテ、横河ブリッジ
- 卸売・小売業** 旭川スズキ販売、アダストリア、エービーシー・マート、NKインターナショナル、MSK農業機械、帯広地方卸売市場、オンリー、釧路トヨタ自動車、コスモス薬品、サンポット、シモジマ、生活協同組合コープさっぽろ、セブン・イレブン・ジャパン、タウ、丹波屋、DCMホームマック、デコラティブシステム、東邦薬品工業、トヨタ部品北海道共販、ナシオ、日本ニューホランド、パール金属、ビッグモーター、富士ゼロックス北海道、ほくやく・竹山ホールディングス、ホシザキ北海道、ムトウ、モロオ、薬王堂、山田機械工業、雪印種苗、リコージャパン北海道支社、リリアブル、渡敬
- 金融・保険業** あいおいニッセイ同和損害保険、青森銀行、秋田銀行、旭川信用金庫、岩手銀行、渡島信用金庫、帯広信用金庫、釧路信用金庫、釧路信用組合、上光証券、新庄信用金庫、損害保険ジャパン日本興亜、大地みらい信用金庫、伊達信用金庫、東奥信用金庫、東海東京フィナンシャル・ホールディングス、東京海上日動火災保険、東邦銀行、東北銀行、苫小牧信用金庫、日本生命保険相互会社、野村證券、北海道銀行、北海道信用漁業協同組合連合会、北海道信用金庫、北門信用金庫、北洋銀行、三井住友海上火災保険、杜の都信用金庫、山形銀行、リテラ・クリア証券、稚内信用金庫

- 運輸・情報通信** アイエイ・コーポレーション、アクセンチュア、カステラ、クロスキャット、札幌映像プロダクション、佐川急便、GSI、JBSテクノロジー、JIG-SAW、ジャパンテクニカルソフトウェア、スペースアルファシステム、全日本空輸、日本SE、日本情報産業、日本通運、日本郵便、東日本旅客鉄道、富士ソフト、ホープス、北海道旅客鉄道、三ツ輪運輸
- 電力・ガス** エネサンス北海道、ほくでんサービス、北海道パワーエンジニアリング
- 不動産業** アート不動産、エイブル、住友不動産販売、セキスイハイム東北
- サービス** 秋田キャッスルホテル、旭川医科大学、宇都宮病院、ANA新千歳空港、エイチ・ビー・エヌ、オホーツクはまなす農業協同組合、きたみらい農業協同組合、キャスト、グローバル経営センター、globeコーポレーション、健生会、合田観光商事、国立病院機構北海道東北グループ、進学会、新産健会、スポーツマリオ、鶴雅リゾート、東京都国民健康保険団体連合会、東北大学、豊頃町農業協同組合、ニラク、ハイ・スタンダード、ピンネ農業協同組合、ふくしま未来農業協同組合、ポート、ホクレン農業協同組合連合会、北海道シーアイシー研究所、北海道勤労者医療協会、北海道ひがし農業共済組合、マイナビ、マスタプランニング、みなみなブレイス、芽室町農業協同組合、ルートインジャパン
- 地方公務** 秋田県警察、旭川市役所、音更町役場、釧路市役所、北海道警察、北海道庁(一般行政)、北海道庁(警察行政)、横浜市役所
- 大学院** 北見工業大学大学院

# キ|ャ|リ|ア|セ|ン|タ|ー|だ|よ|り

## 「釧路公立大学キャリアセンター」

就活を機に、学生たちの顔つきが“大人の風貌”に変わります。若い人の成長には目を見張るものがあります。まさに、変貌。

目を見張ると言えば、100年に一度の変革期と言われる今の社会情勢。「人工知能」や「ロボティック・プロセス・オートメーション (R・P・A)」など、初めて聞くコトバやモノが世に溢れています。まさに、21世紀。

そんな社会に飛び出して行こうとする学生たちに必要なことは、自律的・自発的な行動です。知は力なり。自らの行動によって得る経験と知識ほど大きな力はありません。

キャリアセンターでは、学生たちが自律的・自発的に動けるようになるためのサポートをいつも心がけています。



## 後期に実施する就職対策事業

10月	就活スタートガイダンス～自己分析から始めよう～ 内定者パネルディスカッション 公務員試験合格者パネルディスカッション 筆記試験対策講座 TOEIC IP試験 企業訪問報告会 動画で学ぶ!!お仕事研究講座 一般常識対策模擬試験 OB・OGに聞く～仕事のアレコレ～ 履歴書対策講座・添削
11月	マナー・身だしなみ講座 女子学生対象 就活メイクアップセミナー 進路登録票の配布 (学生課に全員が提出) エントリーシート攻略講座・添削 WEB SPI受検会 金融実務講座 グループディスカッション対策講座 模擬グループディスカッション
12月	OB・OGに聞く～採用担当者が考える「こんな人が欲しい!」～ 面接対策講座 模擬面接 (集団) 内定者による就活相談会 模擬面接 (個人) エントリーシート添削 (実践編) 公務員試験説明会
1月	合同企業説明会攻略講座 レベルアップ志望動機講座
2月	業界研究会 公務員模擬試験 (公務員共通型) 公務員受験対策講座 (春期集中) 公務員模擬試験 (警察官・消防官型)
3月	合同企業説明会参加 無料バス 公務員模擬試験 (国税専門官型) 公務員模擬試験 (国家一般職型)

## 陸上競技部

部長 経済学科3年 中村 拓馬

こんにちは。陸上競技部です。当部は現在部員18名で活動しています。この18名の中には全国大会出場を目指している者、自己最高記録の更新を目標としている者、身体的な鍛錬を目的としている者、軽いジョギングでの健康増進を目的としている者、そしてマネージャーと、多種多様な部員がいます。

練習は週3回、釧路市民陸上競技場にて行っており、それぞれの目標やレベルに応じた練習内容を設定しています。そして年2回の札幌遠征、シーズン中に数多くある釧路や十勝での大会に出場しています。

以上のように、年間を通して複数の遠征がありますが、当部では定期的な部費の徴収はありません。また、ランニングシューズさえあれば誰でも競技に取り組めます。したがって、活動費は適宜各自に負担してもらっています。このように、比較的少ない経済的負担で活動し得る

ことも魅力のひとつです。

当部での活動を通して得られるものは、健康な心身はもちろんのこと、個人競技であるが故の「自らの力で物事に取り組む姿勢」、一方で仲間でもあり競争相手でもある他の部員と連携する力など、実に多くのことが挙げられます。これらのことは大学生活、就職活動、そして社会人になってからも大いに役立つことでしょう。

これからも部員一同、各々の目標に向かって日々努力していきますので、応援のほどよろしくお願い致します。



## 女子フットサル☆CBS

部長 経営学科3年 西園 萌花

こんにちは。女子フットサル☆CBSです。私たちは現在部員31人で、部員の9割は大学から始めた初心者です。週一回大学の体育館で練習しています。練習といってもパスやシュートなど基本的なことで、大体はゲームをして楽しんでいます。私たちは部活ではなくサークルなので、上達することや試合に勝つことは重要視しておらず、「みんなで楽しくフットサルしよう！」という思いで活動しています。しかし、楽しみながら活動していても、1年も経てば自然に上達しているのを感じることができると思います。

名前の由来をよく聞かれるのですが、CBSでクール・ビューティー・サッカーという意味です。他にもうひとつ由来があるそうなのですが、それは皆さんのご想像にお任せしようと思いません(笑)。

2年前は部員が10人程度で、練習も3人しか

来ないという状態でした。ゲームもできないためずっとパス練習しかしていませんでしたが、今では練習に10人以上も来てゲームできることが当たり前になりました。せっかくフットサルをやっているのだから試合も経験したい、でも釧路の同年代でフットサルをやっている人は少ないということで、去年私たちが計画し、札幌でフットサルフェスティバルを開催しました。今年も計画しており、これから他の大学と協力し毎年開催していきたいと考えています。

これからもフットサルを通して楽しく活動していきたいと思います。



# 公開講座のご案内

## 平成30年度釧路公立大学公開講座

### ■島 信夫 教授

講演テーマ 第三者委員会委員会報告書から読み解くコーポレートガバナンス

概要 近年、わが国を代表する企業で社会的信用を揺るがす不祥事が相次いで生じています。関与者に責任があるのは明らかですが、問題の所在はそれだけに限られません。その背後には、コーポレートガバナンスの機能不全や経営管理の不備があります。そのため不祥事の背景をモニタリングする必要があります。企業が設置する第三者委員会の報告は、これに対応するものです。そこで近年の第三者委員会報告書を検討し、コーポレートガバナンスが取り組む喫緊の課題および今後の企業活動の展望を考えていきます。

### ■尾崎 泰文 教授

講演テーマ 数の繰上りと2進数

概要 我々は日常の生活で何気なく数字を使っています。普段我々が使っている数は10進数というもので、9の次に数が繰り上がるというルールに従っています。一方コンピュータの中で扱う数はこれとは別の繰り上がりのルールに従っており、これを2進数といいます。2進数というと0と1の羅列で取っつきにくい印象もありますが、それほど難しいものではありません。本講座では2進数に限らず、いろいろな数の繰り上がり方についてシールを使って平易に解説します。

### ■田中 達也 准教授

講演テーマ 教員の働き方について考える

概要 昨今、教育をめぐる報道が少しずつ変化しています。以前は、学力向上やいじめ問題への取り組みが多かったのですが、最近は教師の負担軽減をめぐる報道が増加しています。なぜこのようになったのかについて、戦後の教育改革にまで遡った上で、世界の教育改革動向について触れながら、現在への流れをまとめます。その上で、教員の働き方改革について、現在の動向、諸外国の取り組みなど様々な観点から考えたいと思います。

### ■大澤 理沙 准教授

講演テーマ データで見る健康のための医療政策

概要 これまで一度も病院にかかったことがないという人はほとんどいないのではないのでしょうか。それほど医療は私たちにとって身近な存在です。病気になったときに受診できる医療機関がどこにあるのか、治療にはいくらお金がかかるのかなど、医療のあり方は日々の生活に直結した問題です。本講座では、公的医療保険制度の基本的な仕組みを紹介したうえで、現在検討されている医療制度改革について考えていきます。

### ■釧路公立大学公開講座 1回目

日時	10月3日(水) 18:30~21:00
場所	標茶町開発センター2階 第2研修室
講師1	島 信夫 教授
演題1	第三者委員会委員会報告書から読み解くコーポレートガバナンス
講師2	大澤 理沙 准教授
演題2	データで見る健康のための医療政策

### ■釧路公立大学公開講座 2回目

日時	10月10日(水) 18:30~20:00
場所	釧路公立大学 2階202教室
講師	島 信夫 教授
演題	第三者委員会委員会報告書から読み解くコーポレートガバナンス

### ■釧路公立大学公開講座 3回目

日時	10月17日(水) 18:30~20:00
場所	釧路公立大学 2階202教室
講師	尾崎 康文 教授
演題	数の繰上りと2進数

### ■釧路公立大学公開講座 4回目

日時	10月24日(水) 18:30~20:00
場所	釧路公立大学 2階202教室
講師	田中 達也 准教授
演題	教員の働き方について考える

### ■釧路公立大学公開講座 5回目

日時	10月31日(水) 18:30~20:00
場所	釧路公立大学 2階202教室
講師	大澤 理沙 准教授
演題	データで見る健康のための医療政策

### ■釧路公立大学公開講座 6回目

日時	11月9日(金) 18:30~21:00
場所	白糠町社会福祉センター2階 研修室B
講師1	尾崎 泰文 教授
演題1	数の繰上りと2進数
講師2	田中 達也 准教授
演題2	教員の働き方について考える

- ・釧路会場：釧路公立大学 2階202教室  
釧路市芦野4丁目1番1号
- ・標茶町会場：標茶町開発センター2階 第2研修室  
川上郡標茶町旭2丁目6番地1
- ・白糠町会場：白糠町社会福祉センター2階 研修室B  
白糠郡白糠町東3条南1丁目1番地18
- ・受講無料
- ・対象 高校生以上
- ・受講方法 お申込みの必要はありません。
- ・お問い合わせ 釧路公立大学 総務課

## 表紙写真解説 「夢見鳥(撮り)」

釧路湿原へ写真を撮りにいった際に、湿原の景色を遠くで撮ったので、マクロでも何か撮ろうかなと思った際に、近くに蝶がいたので練習がてら撮りました。

普段マクロ撮影をあまりしないので、構図がシンプルになってしまいましたが、主題が一目でわかるものになら上っていたので結果的には良かったと思います。

撮影者：経済学科2年 熊谷 歩夢

釧路湿原には、まだまだ撮りたい被写体が多いので、別な季節、別な時間帯にまた撮影に訪れて、在学中に納得のいく写真が何枚か撮れれば良いなと思います。

撮影日時：2018年8月17日  
撮影場所：釧路湿原

## K.P.U. フェスタ2018

K.P.U.フェスタ実行委員会委員長  
経済学科3年 谷田 彩佳

公立大生、並びに保護者の皆様、こんにちは。  
K.P.U.フェスタ実行委員会の谷田です。  
今年も釧路公立大学祭の時期がやってきました。  
地域の皆様、ご協力頂いた企業様、教員及び学生の皆様のおかげで当大学祭も17回目を迎えることが出来ました。日頃の応援、ご協力ありがとうございます。  
今年度のテーマは「Parallel~re:first~」となっております。  
このテーマにある「Parallel」という言葉には、「平行」や「並列」という意味があり、複数のことを並行して行うというように解釈ができます。  
これまでにない挑戦を様々な視点から目指していくことをParallelとして表現しています。  
一方、「re:first」には今年は31年目という新たなスタートを踏み出すという思いが込められています。この第17回大学祭を大学生だけでなく、地域の方々に思う存分楽しんで頂きたいと考え、このテーマに決定いたしました。  
今年度の大学祭も多くのサークルにもご協力して頂き、趣向を凝らした企画や露店をご用意しております。また、昨年同様ゲストには芸人さんをお呼びする他、お化け屋敷やアトリウムでのカラオケ大会、豪華景品の当たる大抽選会を予定しております。  
今年度は今まで以上に盛り上がるように、実行委員一同一丸となって準備して参りました。  
新たなスタートを切った大学祭が開催されるこの機会に、是非釧路公立大学まで足をお運び下さいませ。



### ◎大学祭 (K.P.U.フェスタ) の開催時刻

前夜祭 10月5日(金) 18:00~20:00      本祭 10月6日(土) 10:00~20:00      10月7日(日) 10:00~20:00  
※一般公開日は、10月6日(土)・7日(日)となります。

### ◎平成30年度後期授業料の納付について

後期授業料は10月31日までに納めてください。最寄の金融機関から、同封の「納入通知書兼領収書」でお振込みください。特別な事情により授業料の分割納付や減免を希望される場合は、学年毎に指定された受付日に関係書類を提出してください。

### 編集後記

釧路の四季では秋が一番好きな季節です。晴れた日に自転車に乗って爽やかな風を浴びながら遠出するのにいい季節だからです。色鮮やかではありながらも哀愁もただよう自然の風景を味わうこともできます。しかし、秋を楽しめるのも10月まで、11月になると、どんどん日が短くなって寒くなります。午後4時で暗くなる季節は気分も暗くなりがちですが、暗くて寒い夜に室内で楽しめる娯楽を見つけるのが釧路の冬を乗り切る秘訣かもしれません。この冬は、ラジオ番組や音楽を聴いたりするなど、聴覚から生活に潤いをもたらして乗り切りたいと考えています。

釧路公立大学だより 第58号  
2018年(平成30年)10月1日発行

◎発行元  
釧路公立大学  
〒085-8585 釧路市芦野4丁目1番1号  
TEL 0154-37-3211(代)  
FAX 0154-37-3287  
学生課: TEL 0154-37-5091  
URL: <http://www.kushiro-pu.ac.jp/>  
◎発行日  
毎年2回(4月1日、10月1日)